

CBC NEWS

響け！

本物のゴスペル

少し遠くへのドライブや旅行に出かける時は、教会を見つけないとが楽しみの一つである。小さな十字架と集会案内の掲示板、一見ふつうの民家と見分けがつかなくとも、そこが教会とわかったときには、ここにもがんばっている教会があるという嬉しさと同時に、つと世の光として輝き、その地域へ主の福音がさらに豊かに伝えられるようにと祈りたくなる。

ところが、「あ、立派な教会がある。」と目にする大聖堂のような建物、「〇×ゴスペルチャペル？」という魅力的な広告看板を何枚も見つけ、結婚式の宣伝であることのわかった時の悲しさはなんとも表現しにくい。(もちろん教会での結婚式は大賛成であるが) 主よ、日本を憐れんでください。救ってください。とつい心の中で叫んでしまふ。

最近ではゴスペルがはやり、テレビ・コマ・シヤル等のメディアで賛美歌のようなメロディーを耳にすることもよくある。そしてクリスマスが近づくと、町の通りのイルミネーションが一斉に点灯される。ことが報道されたり、近年は家々のクリスマス用デコレーションの美しさを競い合うようにまでなってきた。街の至るところでクリスマスソングが流れ、クリスマスデザインショーの案内も多く、日本全体でクリスマスを祝う(?)ようである。しかし、一ヶ月以上もクリスマス用品で賑わっていた店先は、十二月二十五日になる前にあつという間に消え去り、年末年始用品に取って代わる商業ベースのクリスマスにすぎない。

あの立派な結婚式場にあるチャペルは、クリスマスの賛美や礼拝は果たして献げられるだろうか？ またなぜ日本人はあのような立派なチャペルを建てたり、クリスマスを楽しみにしたり、ゴスペルに興味をもつのだろうか？ 行き先に



(K・M)

希望の持てない日本人の若者たち、老人たち、疲れている子どもたちと不安な大人たちは、物質的には豊かな生活の中で何かを求め続けている。彼らを何とかして、良い知らせ、福音、グッドニュース、ゴスペルがここにあることを伝えたいものである。そのために準備している、希望と聖霊に満たされた若者たちがCBCにいることも忘れてはならない。日本に本物の教会と賛美に満ちたために、本物のゴスペル、福音を満ちたために、多くの献身者がさらに起こされることを期待している。これからのクリスマスシーズンに各教会が主に用いられ、真のクリスマスキャロルが、日本中に響き渡ることを心から祈る今日この頃である。

静心

「わが霊によって生きる」(ゼカリヤ4:6) というのがCBCのモットーであり、CBCの至るところに、この言葉が書かれてあります。私たちがこうして神学校に入学出来たこと、こうして神学校生活が守られていることも神の働きによるものです。現在、日本のクリスマス人口は0.2%と言われていて、そんな日本においてクリスマスチャンでも珍しいのに牧師。先日、友人から「牧師はもうかるのか？」と聞かれました。だから私は言いました「金のために働くのなら違う就職を探す」と・・・遠藤周作が言ったように神はこの日本において「沈黙」しているのか？ そんなはずはない。主は今も働いておられる方であり、主は必ずこの日本にも信じられないような計画を立てて下さっています。どんな状況においても霊によって生き、主に信頼し、そして「良い牧師」になりたいと思います。(S・S)

(1)

CBC NETWORK

・五月二十七日、日本ペンテコステ協議会がチャペルで開かれ、菊山校長が「ペンテコステの説教」と題して講演した。

・五月三十日、神学校理事会と本校、分校教授との懇談会がもたれた。

・六月二日、四日、ATA(アジア神学協会)主催による韓国との合同神学協議会が札幌定山溪ホテルで開かれ、佐布正義師(ATA理事長)、菊山校長、大坂太郎師が出席した。

・六月六日、神学校対抗ソフトボール大会が羽村で行われた。

・六月十三日、東京神学大学の組織神学教授・近藤勝彦師によるCBC五十五周年開校記念公開講演会をチャペルで開催した。その後、運営委員会がもたれた。

・七月一〇日、八月三十日まで夏期派遣始まる。

・七月十一日、十三日、エクシブ琵琶湖で「日本文化と宣教」「ポスト・モダンの神学教育」「カリキュラムに関する懇談会」のプログラムのもと教師研



修会を開催した。その中で、運営委員会、教授会、カリキュラム・研究科委員会がもたれた。

・九月五日、運営委員会、教授会がもたれた。

・九月十二、十三日、神学校理事会がもたれた。

・九月十二日、十六日、アジア太平洋神学協議会の総会がマレーシアのクアラルンプールで開催され、神学校を代表して大坂太郎師が出席した。

・九月二十六日、ATA運営理事会が当神学校で開かれ、北野耕一師と大坂太郎師が出席した。

・十月三日、日本福音主義学校協議会総会が関西聖書神学校で開かれ、菊地和博学監が出席した。

・十月四日、運営委員会、カリキュラム委員会がもたれた。

後援会入会のご案内

中央聖書神学校が開校されて早五十五年が経過いたしました。その間に講演会も発足され、特にCBCの働きのため重荷を負って、この後援会を支えて下さった方々の貴い祈りと献げものによって今日に至りました。

さらに今後共一層の諸設備の充実とゆとりある運営のためにも、ぜひ教会単位で、また教職、信徒各位にも、本会への加入をぜひにお願いするものです。

出費多端の折ですが祈りと信仰と喜びをもつてどうかご協力賜りますように。主なる神の恵み豊かなれ！

中央聖書神学校後援会

会長 長屋 勇

後援会入会要領

個人会員 一口年五千元
法人会員 一口年一万円
☆連絡は中央聖書神学校内
後援会宛にお願いいたします。

編集 後記

私がCBCに入学する前、このCBCニュースの発行を毎回楽しみにしていたのを思い出す。神学生は毎日何をしているの？ 学びつて？ 教会に行き始めたばかりの私にわかるはずがなかった。私以外にも、同じ疑問を抱いている人が全国にいるはず。その事を心に留めて今回も新聞を作成した。入学して思うこと、それは今この新聞を読んでもださっている皆さんの献金と祈りによって、私たち神学生がいるということだ。その事に感謝し、またこの新聞が用いられることを願いつつ・・・。(A・I)

編集スタッフ

岩田 明美 北澤 成弘

川上 基枝

編集責任者 堀川 寛

事務局 中央聖書神学校

豊島区駒込三二一五二〇

〇三三九一八四九二五

〇三三九一八四〇六四

FAX TEL

★＝☆＝ 一人の神学生の一週間をご紹介します ☆＝★

	I・II時限 (9:00~10:00) (10:10~11:10)	III・IV時限 (11:20~12:20) (13:20~14:20)	V・VI時限 (14:30~15:30) (15:40~16:40)
火	個人伝道法		ギリシャ語Ⅰ
水			教会音楽緒論
木	教会史	伝道学	ギリシャ語Ⅰ
金	英語Ⅱ	組織神学	
土		キリスト教教育緒論	

＜個人伝道法	野川 悦子先生＞	個人伝道の方法論、神学及び実践について学ぶ。
＜ギリシャ語Ⅰ	大坂 太郎先生＞	ギリシャ語入門に重点を置いた初心者向きの 新約聖書ギリシャ語を学ぶ。
＜教会音楽緒論	三上 かをり先生＞	教会史における音楽、礼拝形式について学ぶと 共に、教会音楽の本質を概観する。
＜教会史Ⅱ	上原 和雄先生＞	宗教改革から現代に至る教会の歴史を概観する。
＜伝道学	久保田 潔先生＞	伝道の聖書的根拠、神学的方法および原理を学ぶ。
＜英語Ⅱ	菊山 和夫先生＞	英語の各種書籍ならびにキリスト教書籍を利用し、 基本構文と専門用語の理解を図る。
＜組織神学Ⅰ（緒論・神論）	大坂 太郎先生＞	組織神学の緒論と神論に関する諸課題について学ぶ。
＜キリスト教教育緒論	三上 友通先生＞	キリスト教教育の意義、目的、基本的教育 原則について学ぶ。

このような時間の流れに沿って、一日一日が積み重ねられて訓練されていきます。限られた時間内で予習、復習、レポート作成、奉仕等をこなすというのはなかなか大変なことだと思います。そこで、時間の使い方が工夫され、優先順位を考えて、行動するということを学んでいきます。このように、神学校では、聖書に対する正確な知識を学習することだけでなく、有効な時間の使い方も身に付けることができます。



【左から・・・】

岩田 明美 (天塚基督教会・ 3年)
 生田 咲栄 (姫路キリスト教会・ 4年)
 四戸 久美 (山手町教会・ 4年)
 田村 敬子 (希望キリスト教会・ 1年)
 川野 由紀 (七条基督教会・ 4年)
 柴崎 めぐみ (山形神召キリスト教会・ 1年)
 川上 基枝 (仙台神召教会・ 2年)



《仲良し！女子学生です！》



Q3:好きな本は何ですか？

- * 赤毛のアン
 - * ニュースウィーク
 - * 大きな木
 - * 民衆の聖書
 - * 世界が100人の村だったら
 - * 僕を探しに
 - * 天のカギ
 - * アルプスの少女ハイジ
 - * 賛美の力
 - * 兎の目
 - * ぐりとぐら
 - * 押入れの冒険
- ・・・などでした。もちろん！愛読書は聖書ですよ。

Q4:好きな聖書箇所はどこですか？

- * エレミヤ29:11
- * 詩103:1~5
- * ゼカリヤ4:6
- * 詩121:1~2
- * 1ヨハ4:12
- * ロ-78:37
- * ヨハ3:16
- * 1コリント12:9
- * ビリビ2:1~10
- * ルカ22:61
- * 詩139
- * 箴3:5~6

Q5:今、必要に感じているものは何ですか？

- * 祈り
- * 時間
- * ビジョン
- * ポジティブシンキング
- * 聖霊体験
- * 確信！
- * 飢え渴いた心

この質問の回答結果として「祈り」を必要に感じている学生が多くいました。全国の兄弟の祈りと合わせ、「祈り満たされ伝えよう！」を合い言葉に、今日も私たちは訓練に励んでいます！

2006年度中央聖書神学校

入学案内

入学試験日程

2006年2月21日

(願書締め切り2月10日)

召し人 来たれ！

CBC 学生 質問コーナー!



いつも私たち、CBC 学生のために祈り下さりありがとうございます。このコーナーを通してより CBC 学生を知っていただきたいと思います。

《こんにちは！男子学生です！》

[上段左から・・・]

北澤 成弘 (杉田キリスト教会・ 2年)
 榎本 勝夫 (江戸川台聖書キリスト教会・4年)
 大阪 大 (山手町教会・ 3年)
 新保 孝史 (松任キリスト教会・ 4年)
 井上 隆晴 (氷見キリスト教会・ 3年)
 武石 喜光 (杉田キリスト教会・ 2年)
 下方 悟 (和歌山シオン教会・ 1年)
 藤田 豊樹 (博多ニューライフチャーチ・1年)



Q1: 好きな授業は何ですか？

- | | |
|----------------|---------|
| * 伝道学 | * ローマ書 |
| * 組織神学 (緒論・神論) | * 神学概論 |
| * 論理学 | * 教会史 |
| * ペンテコステ霊性 | * 使徒行伝 |
| * キリスト教教育緒論 | * 歴史書 |
| * 日本教会史 | * 牧会学概論 |

・・・などなどです。なんと！学生の授業ために広島県や富山県から来ていただく先生もいらっしゃるのです。本当に感謝なことです。

Q2: 好きな賛美は何ですか？

- | | |
|-----------------|-------------|
| * 主われを受す | * 愛する天の父よ |
| * 御手の中で | * Above all |
| * 主よだれよりも | * 主の愛が今 |
| * 主は道をつくれる | * アバ・ファザー |
| * 主イエス神の愛 | * 主の臨在 |
| * 主の教えを喜びとし | * 聖なる御名 |
| * アメージンググレイス | |
| * 今こそキリストの愛に应えて | |

神学校では聖歌やミクナム、ヒルソング、ノアなど万遍なく歌われています！

＝C B Cの寮生活＝



中央聖書神学校における寮生活は、規則正しい生活を学ぶと同時に、自己管理と伝道者としての姿勢を育てていく教育の場です。

日曜日	時間	月曜日	時間	火～土曜日	備考
各 教 会 派 遣	5:30	早天祈祷	5:30	早天祈祷	各自
	7:00	点呼・報告	6:30	点呼・報告	体操
	7:10	掃除	6:40	掃除	当番制
	7:40	朝食	7:10	朝食	当番制
	8:40	準備	8:10	準備	(チャペル)
	8:45	チャペル	8:15	チャペル	・
	9:30	報告・準備	9:00	授業Ⅰ	一時間授業
	9:45	作業	10:10	授業Ⅱ	一時間授業
	10:45	休憩	12:20	昼食	・
	11:00	作業	13:20	授業Ⅲ	一時間授業
	12:00	昼食	14:30	授業Ⅳ	一時間授業
	13:00	自由時間	16:40	自由時間	自習
	20:00	帰寮時間	17:30	夕食	・
	・	自由時間	18:30	自由時間	自習
	23:00	消灯	23:00	消灯	点呼

○ 水曜日・祈祷会

救霊のために、諸教会のため、また世界宣教のために祈りを捧げています。

また、学生が互いのために祈り、しっかりと霊性を上げる時です。

○ 金曜日・GOSPEL IN THE NIGHT

毎週金曜の夜に、学生伝道集会を開いています。メッセージ、証し、音楽、寸劇など様々な奉仕を通して、自身に与えられている賜物を見つけ、育て、伝道者としての重要な訓練となっています。

